

土地改良事業計画変更概要書
野尻原地区 経営体育成基盤整備事業
(農業競争力強化農地整備事業(農地整備事業(経営体育成型)))

第1章 変更の内容概要

1 変更概要

(1) 受益面積

(単位：h a)

区分	変更前				変更後				増△減
地目	田	畑	他	計	田	畑	他	計	計
水田かんがい	185			185	183			183	△2
農道	17			17	17			17	0
合計	185			185	183			183	△2

(2) 事業費

(単位：百万円)

変更前 事業費	変更後 事業費	増△減	変更前 事務費	変更後 事務費	内 訳			
					物価 変動	工法	事業量	その他
3,600.0	6,109.0	2,509.0	89.8	148.0	1,013.0	1,470.1	8.9	17.0

(3) 主要工事計画

工 種	数 量			工事費(百万円)		
	変更前	変更後	増△減	変更前	変更後	増△減
・水田かんがい	185ha	183ha	△2ha	2,914.7	5,063.0	2,148.3
用買補償費	一式	一式		2.0	6.1	4.1
測量設計費	一式	一式		509.4	751.0	241.6
工事雑費	一式	一式		87.7	144.6	56.9
小計				3,513.8	5,964.7	2,450.9
・農道	2,190.0m	2,380.0m	190.0m	44.3	101.0	56.7
用買補償費	一式	一式		6.8	6.9	0.1
測量設計費	一式	一式		33.0	33.0	0.0
工事雑費	一式	一式		2.1	3.4	1.3
小計				86.2	144.3	58.1
事務費	一式	一式		89.8	148.0	58.2
合 計				3,689.8	6,257.0	2,567.2

(4) 予定工期

変 更 前	平成 30 年度から令和 7 年度まで
変 更 後	平成 30 年度から令和 16 年度まで

2 変更の理由

本地区は、西諸農業水利事業に伴い取水施設上流に浜ノ瀬ダムが建設されたことにより、末端の水田かんがい施設及び農道整備事業を適時事業計画の調整を行いつつ、事業実施中である。

水田かんがい工については、実施設計時に施工性等を総合的に判断し線路変更したことで事業費が増となり、農道工については、路線追加に伴い事業費が増となった。

これらの理由から、工法変更及び事業量変更が必要となり、事業費を 3,689.8 百万円から今回 6,257 百万円に変更したい。

第2章 事業目的

本地区は、小林市野尻町の中心部に位置し、地理的条件を生かした園芸作物、露地野菜、花卉、飼料等を中心とした営農がなされている。しかし、現況水利施設は脆弱化により漏水等が多く、計画的な「水」の利用ができず生産性の向上を阻害しているため、国営西諸土地改良事業により調圧水槽を設置し、本事業においてパイプライン化し、計画的に「水」を利用する事により生産・品質性の向上を図り、収益性の高い作物への転換を行い農業経営の安定を図る。

また、環境配慮について小林市野尻町では、基本的に環境へ配慮した工法の採用や、自然環境に優しい生産基盤を整備することを目標とした農業農村整備事業を推進している。

第3章 地域の所在及び状況

本地区は、小林市野尻町の中心部に位置し、国道 268 号線の南北に広がる標高 140m～210m の丘陵地に畑団地が形成されている。土壌は黒色火山性で表土は黒色壤質土、心土は多孔質の赤ホヤ層となっている。

第4章 基本計画

本地区は、園芸作物、露地野菜、資料、畜産等を中心とした営農がなされている。しかし、年間を通した計画的な「水」の利用ができず生産性の向上を阻害しているため、国営西諸農業水利事業により調圧水槽を設置し、本事業においてパイプライン化し水管理の省力化を図り、計画的に「水」を利用する事により生産・品質性の向上を図り、収益性の高い作物への転換を行い農業経営の安定を図る。

第5章 工事又は管理の要領

- 1 事業実施主体は、宮崎県とする。
- 2 事業完了後の管理者は、小林市、西諸土地改良区とする。

第6章 換地計画の要領

該当なし

第7章 費用の概算

変 更 前	3,689,800 千円（事務費 89,800 千円を含む）
変 更 後	6,257,000 千円（事務費 148,000 千円を含む）

第8章 効用

1 変更前

(効果の単位：千円)

作物生産効果	営農経費節減効果	維持管理費節減効果	営農に係る走行経費節減効果	国産農産物安定供給効果	計	総費用総便益比
462,549	△5,152	△10,334	8,715	97,334	553,112	1.06

2 変更後

(効果の単位：千円)

作物生産効果	営農経費節減効果	維持管理費節減効果	営農に係る走行経費節減効果	国産農産物安定供給効果	安全性向上効果	計	総費用総便益比
457,180	△6,468	△10,180	6,936	86,544	29,479	563,491	1.03

第9章 他の事業との関連

国営かんがい排水事業西諸地区：工期 H12～R1 受益面積 4,150ha
事業費 69,236,000 千円

第10章 計画概要図

別添のとおり